

新たな「群馬県汚水処理計画」を策定しました。

群馬県では、平成30年3月に群馬県汚水処理計画を策定し、下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽などの汚水処理施設を効率的かつ適正に配置・整備し、汚水処理人口普及率の向上を図ってきました。

策定から5年が経過し、人口減少、高齢化の進行など、今後の社会情勢の変化を踏まえ、汚水処理施設の整備をより効率的に進めるため、広域化・共同化計画を盛り込んだ新たな汚水処理計画を策定しました。

1 計画名称

群馬県汚水処理計画

2 計画期間

令和5年度から令和14年度までの10年間

3 策定の方針(見直しのポイント)

- (1) 下水道等と合併処理浄化槽のベストミックスの更なる推進
- (2) 広域化・共同化による市町村維持管理費の負担軽減
- (3) 浄化槽処理促進区域の指定推進

4 計画の目標

- (1) 群馬県汚水処理人口普及率:92.0%(令和14年度末)
- (2) 汚水処理施設の統廃合数:16箇所(令和14年度末)

5 公表方法

群馬県ホームページに掲載

<https://www.pref.gunma.jp/page/11600.html>

